

福岡市の水道技術を世界へ



福岡市は、「節水型都市づくり」で培った水を無駄なく有効に使う高い技術力を活用し、ミャンマー連邦共和国やフィジー共和国への水道事業全般の技術協力を行っています。

本市職員の海外派遣や海外からの職員受入れによる技術協力を通じて、現地の給水環境の改善に貢献することに加え、職員の水道技術の向上につなげるとともに、福岡市国際ビジネス展開プラットフォーム登録会員企業と連携して積極的に発信するなど、企業の海外ビジネス機会の創出につなげています。

ミャンマー ヤンゴン市

現状

- ・ヤンゴン市は520万人以上が生活するミャンマー最大の都市で、経済発展が急速に進んでいます。福岡市とは平成28年12月に姉妹都市を締結し、交流を行っています。
- ・現在も人口は増加しており、水道の普及は人口の増加に追いついておらず、水道施設の整備や法制度の整備などの課題があります。
- ・水道普及率 約35%

活動内容

国際協力機構 (JICA) からの要請を受け、平成30年12月からの2年間の予定で、JICA長期専門家としてヤンゴン市へ水道局職員の長期派遣を行っています。派遣の中で、水道管整備などの技術指導や水道事業運営に関する助言も行っています。

また、今年度で5回目となりますが、ヤンゴン市職員を約半年間受入れてヤンゴン市の水道事情を改善するため、水道管の接合や水質管理などの研修を実施しました。



▲受入研修の様子

安全な水道水のために
みんなで協力して
いるんだね

◀現地での活動の様子

フィジー

現状

- ・サトウキビの生産や観光を主な産業とする太平洋の島しょ国です。
- ・浄水した水を供給していますが、昼間はじゃ口をひねっても水が出ずに困っている場所があります。また、施工不良等により、しばしば漏水が発生しています。
- ・水道普及率 約70% (都市部)

活動内容

JICA事業として、これまでに漏水調査・修理、水道整備などの技術指導を実施し、現地の漏水量削減に貢献しました。それらの活動が評価され、さらに平成30年1月から3年間、水道利用者の節水意識の向上や、フィジーの水道技能者の更なる技術力の向上を目指して、活動を継続しています。

今年度は3回の現地派遣と1回のフィジーからの受入れを実施しており、24時間いつでも安全な水が飲めるようにするため、フィジー上下水道公社の職員と協力して取り組んでいます。



▲現地での活動の様子



▲受入研修の様子

【経営企画課】 電話092-483-3107 ファクス092-482-1376 メール k-kikaku.WB@city.fukuoka.lg.jp

漏水調査のお知らせ

水道局では、貴重な水を無駄なく有効に利用するとともに、道路陥没などを防ぐため、道路下の配水管に漏水がないかどうかを調査しています。

この調査では必要に応じて、宅地内の給水管を調査する場合がありますので、みなさまのご理解とご協力をお願いいたします。

漏水調査について

- ① 調査を行う場合は、事前にお知らせいたします。
- ② 調査員は、水道局発行の従事者証及び腕章を携帯しています。
- ③ この調査で費用を請求することはありません。

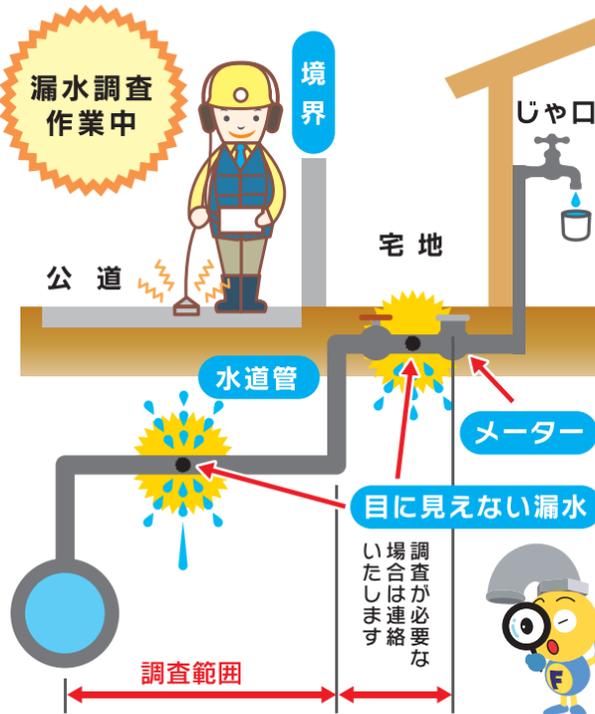
【問い合わせ先】 水道局 保全部 管修理課
電話 092-483-13208

道路上で漏水を見つけたら

漏水は水という大切な資源を無駄にしてしまうだけでなく断水や道路の陥没等、皆様の日常生活に大きく影響を及ぼす危険があります。

晴れた日でも路面が濡れている時などは、地下に埋設してある水道管からの漏水の可能性があります。もし道路上で漏水を発見されましたら、すぐに水道局保全部(電話092-2992-0265)まで、ご連絡をお願いします。

※メーター以降の宅地内での漏水の場合は、指定給水装置工事業者へ修理を依頼してください。(メーター以降の宅地内での漏水修理はお客さま負担となります。)指定事業者の一覧は水道局ホームページ(「生活と水道」内「給水工事業者コーナー」)に掲載しています。



福岡ちゃんの水道局突撃インタビュー

漏水調査について聞いてみました!

漏水調査はどのようにして行うの?

道路下の水道管が古くなると、目に見えない地中で漏水が発生することがあります。そこで、音聴棒などの専用の器具を使って、水道管や地中を伝わる漏水音を聞いて漏水を探しています。



戸別音聴調査の様子

他の音も聞こえてきたりしても難しいそうだね。

調査をしていると、漏水音の他にも、お客さまが水道水を使っているときの音や、自動販売機の機械音、車の走行音など様々な音が聞こえます。これらの音の中から、漏水音を聞き分けるためには熟練の技術が必要です。交通量の多い場所では、夜間に調査をすることもあります。

漏水調査の成果は出ているの?

福岡市の漏水率は1.8% (平成29年度)で世界トップクラスの低さです。漏水調査では年間400件を超える漏水を発見しており、福岡市の低い漏水率を維持するための有効な施策として大きく貢献しています。また、漏水を早期に見つけることで、道路陥没などの二次被害を防ぐことができます。



【保全調整課】 電話092-292-0679 ファクス092-472-9849 メール hozenchousei.WB@city.fukuoka.lg.jp